

加入事業所	188 事業所	参加率 (事業所)	参加人数	69 人
出席	59 事業所	31.4%	回答者	52 部 回収率 75.4%

集計結果

1 本日の居宅介護支援部会で取り上げた内容は参考になりましたか？

① 大変参考になった	42	80.8%
② 少し参考になった	8	15.4%
③ あまり参考にならなかつ	0	0.0%
④ 参考にならなかった	0	0.0%
⑤ 未記入	2	3.8%
	52	

2 参考になった点

- ・災害リスク、トイレ確保、備蓄・環境整備
- ・避難生活について改めて考えさせられました。自助・共助・公助についても考えることが出来ました。
- ・各事業所での取り組みについては参考になりました。
- ・独居の方は誰が見てもわかるように同じシールを貼っておく。
- ・今一度考える機会になりました。
- ・事業所、個人レベルで行うことは理解できたか、長期になった時に地域とどう関わっていけばよいか、地域のケアマネとしては何かしら、どう動くか考えなければならぬと感じた。
- ・災害について、考える機会が日々少ないので良かった。
- ・災害時について改めて考えさせられました。
- ・災害になると、混乱するのだということが理解できました。
- ・災害地の現場の様子が聞けて良かった。
- ・災害時の対応を考える機会がないので、このような研修で学べてよかったと思う。ケアマネとして準備しておくこと、事業所として準備しておくことを改めて考えなければならぬと思った。
- ・日頃から避難経路を確認しておく必要性を感じた。
- ・事業所でも個人としても防災の意識少なく備えても不十分でした。他の事業所の対策を伺い、今後の参考になりました。是非活用していきたいと思います。
- ・災害の研修後は、行動しなくてはと思います。今回の研修をきっかけに「本気」で行動しなくてはと再認識しました。
- ・防災の必要性を改めて認識出来ました。利用者に対して自分が何が出来ののかを考えるきっかけになりました。
- ・災害時に必要となるものやマンパワーについて理解ができた。
- ・災害対策
- ・体験談を入れて話してくれて良かった。
- ・レイアウト、猫尿砂。
- ・各事業所の取り組みを知れて大変参考になった。色々な対策を聞き、とても勉強になった。
- ・災害時のイメージが持てたことが良かった。災害時の具体的な話が参考になった。大規模災害の状況や課題が明確になった。
- ・災害対策で行うことが明確になった。実行できるよう事業所で検討していきたい。
- ・被災がどのようなもので、どれだけ大変であるかよく分かった。男性（役員）等が現場のことが分からない。
- ・事業所で最低限準備しておくべきことなど。/・事業所内で再度対策を考えたいと思った。/・居宅でも災害時の備えが必要であることを再確認できた。/事業所の中での防災についての対応について、早めに話し合いを持つことの必要性を実感できました。
- ・ボランティアセンターのこと。講師の先生が良かった。
- ・「地域での助け合い」それぞれの専門職の立場から連携していく仕組み作りが大切と。
- ・災害について、じっくり考える機会を頂けた。災害への意識は高まったと思う。誰もが真剣に考えなければならぬ問題だと思うので、「いつか来る」ではなく、今すぐ真面目に取り組む必要があると思った。
- ・地域の自治会等を巻き込んで、知識を入れ、協力すること。
- ・今、何が必要か、身近な事から、しっかり行うことの大切さ。
- ・安否確認リスト作成など、色々な意見が参考になった。/利用者一覧表で独居者や医療の必要な方が分かりやすく作成してあることなど。
- ・グループワークでの意見がとても参考になった。
- ・実際の現場の状況を聞くことができて大変参考になった。身近な事として受け止めることができた。

参考にならなかった点(理由)

- ・必要なものを考えようと思います。
- ・結局、何をどうすれば、どのように対策したらよいのか、優先順位や対応が、結果全く分からず、じゃあどうしたら良いんだと思う結果だった。トイレがあふれた、エレベーターに閉じ込められた、そのようなパニックでどうしたら良いんですか…。避難所のリス
- ・スタッフ不足に陥ることが分かっている中、その対策を知らせてほしい。

その他(意見感想など)

- ・グループの様々な意見を聞くことが出来てとても参考になりました。
- ・改めて災害時の対応について考えることができました。
- ・今後もパニックにならないよう、行動できるようにしていきたいと思いました。
- ・危機意識が高まった。
- ・最近、大きな災害が増えています。日頃から食料の備蓄等しておく事の必要性を改めて感じました。
- ・カンファレンス時に、利用者様、避難場所をチームで確認すると話もあり、参考になりました。
- ・定期的にあるという気持ちの風化が無く良いのではないかとと思われるので、又お願いします。
- ・震災から年月が経つと、つい気持ちが緩み風化してくるんだと感じた。常に災害について頭に置いておかないといけないなあと思いました。
- ・災害が続いている現状で、一事業所の力には限界があるので、日頃から地域との連携は非常に大切。
- ・定期的意識して話し合いの場が必要と思った。
- ・災害はいつ起こるか分からない。だからこそ自分でできる備え、事業所としての備え、準備が必要。
- ・やっていること、継続していかなければならない事があります。実際に活かしたい。
- ・講師の話しがとても良かった。改めて対策を個人としても、組織としても考えるようにしたい。
- ・事業所でも今後に向けた具体策を考える参考となった。
- ・とても興味深いテーマで参加できてよかった。
- ・普段、意識していなかったので、改めて考える機会になった。
- ・事業所としての備えを出来るよう訴えていく。まずは第一歩かと思う。
- ・9ページのA避難所のイラストは、まさにうちの自治会の姿でした。指示を出す人たちの若返りが必要ですが、働き盛りで自治会役員はきびしい現状があります。
- ・やらなければいけないことは分かっている。でも本気になっていない。と言う講師の先生の言葉には、ハッとさせられました。シートの見直しやマニュアルの見直しなど、できることを始めていきます。
- ・最後のレトルトの話のような話をもっと聞きたかったです。どう準備したらよいのか分かりませんでした。男性は全く役に立たないと、そればかり目立った気がします。
- ・足立区での具体的な取り組みも知りたい。
- ・基本的には物流を第一に、電信柱の撤去が重要ポイント。
- ・考える場面にはなったが、なかなか実働まで結びつかないテーマでした。。。
- ・迫力がある講義に防災意識が高まりました。
- ・避難所運営ゲームに参加したことがありますが、ほんの少しですが知識として、有ると無いのでは大きな違いになります。より「具体的な避難生活」に役立てられるような”アセスメント”を実践していきたい。
- ・とても興味深くお話を聴けました。災害時は職業人の時なのか、地域の一区民の時かは不明ですが、声を上げて役に立てる人になりたいと思いました。
- ・定期的に見直しの機会を設けてほしい。

今後、部会で取り上げて欲しい内容

- ・お金がない、身寄りがない利用者が多くなっているように思います。このような場合の対応について、お話が頂けたら良いと思います。
- ・ケアプラン点検、主治医との連携。